

# 令和4年度 港川こども園 職員自己評価シート

(こども園長・主幹保育教諭用)

行動指針に対する状況を記入します。(1(あてはまらない)⇔ 3 ⇔5(とてもよくあてはまる)) ※評価の平均値は(少数点以下四捨五入)

※評価の計、合計の値は、園長、主幹保育教諭の計、合計の値の平均値を表しています。

行動指針		評価の平均値
<b>1 教育・保育目標に基づく園運営の充実</b>		<b>82.4</b>
評価点の計(最大値95)		
<b>教育課程</b>		<b>20.0</b>
1	園の教育方針を周知し、教育目標の達成に向けて取り組んでいる。	4.3
2	園の教育保育目標を達成するための、教育課程の編成、実施、評価、改善等、一連のカリキュラム・マネジメントを適切に実施している。	3.7
3	教育課程に基づいた指導計画(期・月・週)の立案が適切になされ、保育に生かされている。	4.0
4	幼児の安全と育ちを保障する職員体制が構築されている。	4.3
5	自己評価・保護者アンケート・関係者評価等を実施し、園運営の改善を図っている。	3.7
<b>安全</b>		<b>18.0</b>
1	危機管理マニュアルに基づいて、幼児の安全管理を行っている。	4.0
2	緊急時に適切で迅速な対応ができるよう役割分担が明確になっている。	4.0
3	毎月の安全点検や、危険箇所の報告や処理等を適切におこなっている。	5.0
4	アレルギーに対する意思を持ち配慮している。	5.0
<b>連携</b>		<b>18.0</b>
1	園の教育内容が小学校以降の学習の基盤の育成につながることを理解し、組織的に実践している。	4.7
2	小学校の教育内容について交流会や連絡会、研修会を通して連携を図っている。	4.3
3	近隣の保・幼・こ園等と小学校との連絡会を実施している。	4.7
4	地域の人材や施設を活用し、保育に生かしている。	4.3
<b>特別支援教育</b>		<b>16.7</b>
1	全職員で幼児の発達の特性を理解し、適切な指導を行っている。	4.0
2	園内支援委員会を計画的に開催し、適切な指導を行っている。	3.7
3	個別の教育支援計画や個別の指導計画については、内容の確認や教諭への指導助言を行っている。	4.3
4	特別支援教育コーディネーターを中心に、保護者や関係機関と連携を図っている。	4.7
<b>庶務管理</b>		<b>9.7</b>
1	各種文書や情報管理の重要性を理解し、情報の漏洩・データ流出等がないよう適正に管理している。	5.0
2	各種文書やホームページ等で、園の情報を定期的に発信している。	4.7
<b>2 職員の資質の向上</b>		<b>24.0</b>
評価点の計(最大値30)		
1	職員間で一人ひとりの良さが発揮できるようにしている。	4.3
2	保育参観を含めた園内研修を計画的に実施し、職員の資質向上を図っている。	4.0
3	様々な研修会へ職員が積極的に参加できるよう、勤務時間等を工夫している。	4.3
4	研修会参加後は、他の職員へ伝達講習を行い、全体的な質の向上を図っている。	4.0
5	新しい教育と保育について情報を積極的に収集し、職員へ周知・還元している。	3.7
6	職員間で一人ひとりの保育課題に対して親身に話を聞き、その改善方法をアドバイスしたり、メンタル面の配慮を行っている。	4.0
<b>3 子育て支援の充実</b>		<b>29.7</b>
評価点の計(最大値35)		
1	保護者に対して園の教育・保育目標を説明し、理解を得ている。	4.0
2	保護者・地域から寄せられた意見や要望は真摯に受け止め、園全体で共有しながら工夫・改善し、対応している。	4.7
3	発達に課題がある幼児については、保護者の気持ちにより添い、適切な支援につながるよう丁寧に対応している。	5.0
4	学力向上推進の取り組みの説明会や子育て講演会など、保護者が子育てについてのアドバイスが得られるような機会を提供している。	3.3
5	保護者が子育てに関する情報を得たり、関心が持てるよう、ポスター掲示やチラシ配布、本の紹介などを積極的に行っている。	4.7
6	家庭支援が必要と思われる場合、専門機関や福祉機関と連携しながら、家庭支援につなげている。	5.0
7	学級懇談会や保育参加等において、保護者同士がつながるコミュニティの場を設けている。	3.0

4 行政への参画		評価点の計（最大値10）	8.3
1	浦添市の計画に基づき、認定こども園の充実した運営を行なっている。		4.3
2	国の制度改正・主要施策等をふまえた体制・環境づくりを行っている。		4.0
		評価点の合計（最大値170）	84

【取組状況に関するコメント】

【園長・主幹保育教諭等の意見】

①港川小学校の研修や保育教諭が教育課程への取り組みに参加するなど、連携を図り交流を深めることができた。②病欠休暇、感染症などで職員が不足し、思うように園内研修の実施や会議、日々の保育に関わる職員配置を整えることが難しかった。③発達支援の取り組みは、港川小学校の支援コーディネーターとの連携を図り、保護者との信頼関係を築くことができ、スムーズに就学支援を行うことができた。また、園内では初年度に比べ園児理解ができるようになり、関係機関や保護者との連携を丁寧に図ることができた。園内支援委員会を立ち上げ、職員間で園児理解を深めることができた。④園での保育活動の様子はホームページやクラス便りを通して適切に発信しているが、更に活動内容について細やかに伝えていきたい。⑤地域の人材を活かし、計画を立てて行事を実施することができた。様々な行事に参加することで園児の経験や体験を重ねることができた。⑥定期的な園内研修の実施はできているが、教諭同士の保育参観の回数が少ない。⑦園内研修後の伝達が書面で伝えることが多く、時間をかけてしっかりと伝達することができていない。⑧外部に向けた子育て支援事業に積極的に取り組めたが、活動の場が共用スペースの為、園行事の時は利用スペースが制限され、活動内容の工夫など課題がある。⑨教育家庭に関しては、指導案、立案を立て計画的に取り組む事ができた。⑩2年目を迎え、園の教育方針への理解が深まり、環境づくりの工夫や遊びの発展させ方など、自己発揮しながら保育を進めていくことができた。⑪感染症対策をしながら、保育活動や行事などの内容を工夫し、園生活の充実に向けて職員が一体となって取り組むことができた。

【自己評価シート（こども園長・主幹保育教諭等）の分析及び課題】

- ・PDCAに基づくカリキュラムマネジメントが実施できており、教育課程に基づいた計画案の適切な運用が出来ている。  
(教育・保育目標に基づく園運営の充実 教育課程 問2、問3)
- ・園児の健やかな成長が保障できるように、職員体制や、安全管理が適切に行われている。  
(教育・保育目標に基づく園運営の充実 教育課程 問4、安全 問3、問4)
- ・園児の個人情報漏洩しないよう適切に情報管理が出来ている。(教育・保育目標に基づく園運営の充実 庶務管理 問1)
- ・職員・保護者アンケートや関係者等の意見聴取を実施して園運営の改善に取り組むことが出来ている。  
(教育・保育目標に基づく園運営の充実 教育課程 問5、子育て支援の充実 問2)
- ・特別支援コーディネーターを配置し、支援を要する子の発達に応じた指導計画の立案に対する助言や、その保護者への相談支援、各種関係機関との連携が適切に行われている。(教育・保育目標に基づく園運営の充実 特別支援 問3、問4、子育て支援の充実 問3)
- ・園児の保護者に保護者相談や園だより等の文書配布を通して就学に向けて取り組むことの大切さを伝え適切に助言を実施出来ている。又コロナ禍で子育て講演会は実施できなかったが地域の子育て支援事業を通して地域の子育て家庭に対して相談支援が適切に行われている。(子育て支援の充実 問4)
- ・家庭支援が必要と思われる場合は、浦添市行政や関係機関と連携し、適切な対応が出来ている。(子育て支援の充実 問6)
- ・浦添市の行政計画に基づいて適正に、こども園運営がされている。(行政への参画 問1)
- ・港川小学校との日々の連絡事項等は連携できているが、コロナ禍ということもあり交流会、連絡会の場を持つ機会を作ることが出来なかった。研修会を1度実施した時に実りのある会だっただけに継続して取り組んでいけるよに行きたい。(教育・保育目標に基づく園運営の充実 連携 問2)
- ・日々の忙しさに追われ、近隣の特定教育・保育施設や港川小学校との連絡会を行うことが出来ていない。今後できるように計画していきたい。  
(教育・保育目標に基づく園運営の充実 連携 問3)
- ・黒糖づくり等で地域の人材を活用した保育活動を実施したが、機会が少ない気がする。今後は積極的に協力をお願いしていきたい。  
(教育・保育目標に基づく園運営の充実 連携 問4)
- ・職員同士の保育参観の機会を1回しか実施できなかった。機会が少ないので、実施回数を増やせるよう計画を見直したい。(職員の資質の向上 問2)
- ・保育活動の情報発信が、ホームページ上で更新されていない。適正な情報公開ができるように取り組んでいきたい。  
(教育・保育目標に基づく園運営の充実 庶務管理 問2)
- ・行事等は実施できたのだがコロナ禍で、学級懇談会や保護者参観の場を設けることが難しかった。今後の感染状況や社会的情勢を見て検討していきたい。  
(子育て支援の充実 問7)